

Advance^{vol.}02

[2014.7]

アドバンス | 学校法人久留米工業大学 広報誌



学校法人久留米工業大学

Advance

vol.2

2014年(平成26年)7月1日

発行:学校法人久留米工業大学

私たちの学び場

久留米工業大学グループ校の施設や設備をご紹介します。



実習の成果を発揮! 測量器械「T.S.」で準優勝!!



高校生ものづくりコンテスト 福岡県大会 測量部門 祐誠高校 土木科 準優勝

平成26年6月8日、福岡県立香椎工業高等学校で行われた「第13回 高校生ものづくりコンテスト 福岡県大会」の測量部門で祐誠高等学校Bチームが見事、準優勝に輝きました。この競技は、T.S. (トータルステーション)と呼ばれる測量器械を用いて、一辺約30mの五角形を観測し、各点の座標を求め、精度とタイムを競うものです。土木科ではT.S.を8台所有し、実習などの授業で活用しています。今回の準優勝は、日頃の授業や練習の成果が発揮されたもので、選手は試合後に「来年は優勝を目指します!」と力強く語っていました。

学校法人久留米工業大学 (法人本部)

〒830-0052 福岡県久留米市上津町2228-66 TEL 0942-22-1234 FAX 0942-22-1235 URL <http://kougyoudaigaku.jp/>

久留米工業大学

〒830-0052 福岡県久留米市上津町2228-66
TEL 0942-22-2345 FAX 0942-21-8770
URL <http://www.kurume-it.ac.jp/>

祐誠高等学校

〒830-0052 福岡県久留米市上津町2192
TEL 0942-22-1238 FAX 0942-22-1239
URL <http://www.yusei.ed.jp/>

久留米工業技術専門学校

〒834-0115 福岡県八女郡広川町大字新代1428-21
TEL 0943-32-0281 FAX 0943-32-3556
URL <http://www.kic-car.ac.jp/>

久留米自動車学校

〒830-0052 福岡県久留米市上津町2192
TEL 0942-22-1236 FAX 0942-21-8715
URL <http://www.kurume-ds.jp/>

INDEX

03 久留米工業大学
50周年記念棟
100号館マップ06 News&Topics
(平成25年度)

10 クラブ関係の主な成績

11 先輩訪問

13 先生紹介

14 地域の交通安全センター
平成27年度入試日程

表紙のかお

普通科 ドリームコース3年

原口 萌さん

(宮ノ陣中学校出身)

「祐誠高等学校 弓道部」

祐誠高等学校弓道部は、男女団体全国制覇という目標の実現のために、一人ひとりが工夫しながら日々練習に取り組んでいます。

また、射技だけでなく、弓道を通して礼儀作法や集中力の習得・生活習慣の向上を目指しています。



各学校のビジョン

学校法人

「法人総合力の向上と
各学校ブランド力の確立」

久留米工業大学

「“実践的ものづくり能力”を育む大学」
「“ものづくりの楽しさ”を発信する大学」
「“就職に強い”大学」

祐誠高等学校

「特色ある教育の実現」
「生徒数の確保」
「学力の向上」
「社会性の育成」

久留米工業技術専門学校

「豊富な経験と高い技術を持った
教員による質の高い教育」
「適切な進路指導による高い就職率の確保」
「収益部門と連携した経営力の強化」

久留米自動車学校

「初心安全運転ドライバーの育成」
「地域連携・地域貢献の推進」
「収益事業の安定経営」
「県民の信頼に応える自動車学校の運営」

建学の精神

人間味豊かな産業人の育成

学校法人久留米工業大学組織図



写真：祐誠高等学校

学校法人

久留米
工業大学の
沿革

昭和33年
学校法人久留米工業学園設
立認可。

昭和34年
西日本高等工科学学校開校。

昭和37年
久留米工業高等学校開校。

昭和39年
西日本高等工科学学校を久留
米高等整備学校に校名変更。
久留米建設機械専門学校開校。

昭和41年
久留米工業学園短期大学開学。

昭和51年
学校法人久留米工業学園を
学校法人久留米工業大学に
名称変更。

久留米工業大学開学。
久留米工業高等学校を久留
米工業大学附属高等学校に校
名変更。

久留米建設機械専門学校の
工業専門課程が専修学校と
して認可。

昭和54年
久留米高等整備学校を久留
米自動車学校に校名変更。

昭和59年
久留米建設機械専門学校を
久留米工業技術専門学校に
校名変更。

平成7年
久留米工業大学大学院工学
研究科を開設。

平成17年
久留米工業大学附属高等学校
を祐誠高等学校に校名変更。



設計コンセプト

久留米工業大学50周年記念棟100号館は、「**未来がみえる新棟**」をコンセプトに、①「学生が集まる空間」を重視した学生が快適に学べる環境、楽しく充実した学生生活が送れる環境を創造する。②NEW久留米工業大学として生まれ変わり、大学のシンボルとなる建物。③最新のクリーンエネルギーを活用した省エネ技術の導入。④地域に開かれた、地域と共生する大学。の4つを柱として検討を進めました。

最も身近な教材

本学は、**全国で唯一、建設設備を専門に学べる大学**です。そこで、省エネや設備に関する先端技術を建物内に構築しました。

2階にはまったく新しい発想の実験設備を設けます。床吹出し空調が可能な住環境試験室や最新のシステムキッチンなどを備え、ダクト配管、計器などをあえてむき出しにすることによって、設備とエネルギーの「見える化」を図っています。

います。

これにより、建物自体を「最も身近な教材」として、実際に見て、触れて、動かしながらより実践的な専門知識を学ぶことができます。

省エネと創エネ

自然の光や雨、風、地中熱などを最大限に生かす環境技術を採用して「**省エネ&創エネのシステム**」を実現します。先端の空調システムと電力設計によって、消費エネルギーの最小化を追求し、太陽光発電を活用したエネルギーを生み出すシステムによって、生産エネルギーの最大化を目指します。

開かれた大学

本学と地域の企業や学校、自治体との交流・連携の場となるよう、「地域連携・交流センター」を設けます。また、学生憩いの広場作りには、本学の卒業生で**世界的な庭園デザイナーである石原和幸氏も参画**され、地域の皆様にも愛される「開かれた大学」を目指して新棟周辺の環境整備を行っています。

女子学生ラウンジ



ラウンジ内には、パウダールーム、更衣室もあり「リケジョ」の学生生活をおしゃれに彩ります。また、各階フロアには、パウダーコーナーが完備されています。

建築設備ショールーム兼実験室

ガラス張りの室内は、ラウンジ側からも見え、ショールームのようになっています。中には、システムキッチンなどの給排水衛生設備が設置され、様々な建築「設備」に関する実験を行います。

ラーニング・コモンズ キャリアサポートセンター

苦手な科目や基礎に戻って復習したり、授業の範囲を超えた新しい知識の習得ができる学びをサポートします。

キャリアサポートセンター

自分自身で進路を選択する能力・態度を育てるキャリア教育を実施し、就職活動をより効果的に支援します。

学生ラウンジ

1Fと吹き抜けてつながる開放された空間は、学生生活の憩いの場となること間違いなし。外の景色も一望できます。

2F

エントランスホール



展示スペースには、教員の研究や学生のもので活動の成果などが展示される予定です。

レストラン・喫茶



テラスにより、開放された空間にレストランがあります。軽食喫茶も隣接し、講義の合間やレポート作成のコーヒーブレイクにも活躍します。

レストラン・喫茶

コンビニ・書店

コンビニと書店が併設されています。コンビニでは、パン・お弁当はもとより、学生生活に必要な、文房具等の販売も行っています。書店では、書籍が定価より安い価格で購入することができます。

1F

News&Topics

平成25年度(2013.4-2014.3)

本 法人本部 **自** 久留米自動車学校 **専** 久留米工業技術専門学校 **高** 祐誠高等学校 **大** 久留米工業大学

大 新棟建設工事、起工式

平成25年10月15日(火)、新棟建設工事に先立ち、起工式が執り行われました。起工式には、理事長をはじめ、法人および大学関係者、設計・監理業者である株式会社日本設計、施工業者である松尾建設株式会社から関

大 日本物理学会九州支部例会を本学で開催

平成25年11月30日(土)本学に於いて第119回日本物理学会九州支部例会が開催されました。参加者は約200名、120件の発表があり、白熱した議論が行われました。



係者が集まり、工事中の安全を祈願いたしました。

大 学生ボランティア「輪導」久留米警察署長より表彰

学生防犯ボランティア「輪導」の日頃のボランティア活動に對

大 堀憲郎教授が日本教育心理学会優秀論文賞を受賞



共通教育科の堀教授が日本教育心理学会の学会機関紙「教育心理研究」に発表された論文「他者とのコラボレーションによる課題活動に対するポジティブ感情が知の共同構成過程に与

して、福岡県防犯協会連合会および福岡県警察本部から表彰状が授与されました。
贈呈後、久留米警察署長より、今後も警察や地域ボランティアと協働して、防犯活動を積極的に推進し犯罪の起きにくい社会づくりに貢献されるよう期待します」と激励を頂きました。

大 図書館で中学生が職場体験



平成25年9月19日(木)、20日(金)の2日間、久留米市立江南中学校から2名の生徒さんが、図書館業務の職場体験に來ら

大 ロボメカデザインコンペ九州地区競技会で優勝

本学の学生が考案した宇宙飛行士が体を洗うことのできる装置「スペースバス」のアイデアが、第8回ロボメカ・デザインコンペ2013九州地区競技会(日本機械学会主催)で最優秀賞に輝きました。これは、大学生、大学院生のロボット・メカトロ製品的设计企画コンペです。



全参加チーム中(例年20チーム程度が参加)5位以内のチームで競われる2次審査にはこれまで6年連続で進出し、2010年度に初優勝。今回は強豪の九州大学(昨年度優勝校)を抑えて2度目の優勝となりました。

久留米工業大学50周年記念棟100号館マップ



教育創造ICT教室

電子黒板やタブレットPCを備えて、最新のICT機器を用いて、実践力のある教員を養成します。



多目的ホール



様々な用途に使用できる多目的ホールです。南側と西側には大きな窓を設けていますので、筑後平野を一望できます。

大

六ツ門アーケードにて
CGアニメーション上映！

久留米シティプラザの工事壁に、冬の夜を彩る演出を行うことで、まちなかの賑わいづくりの一翼を担いました。プロジェクトには、CG技術を学んでいる情報ネットワーク工学科の学生が参加し、平成25年12月9日(月)から14日(土)の連日17時～20時にCGを使ったショートアニメーションによる映像演出を行いました。

大

九州学生製作車両展
優秀賞受賞

平成26年1月24日(金)～1月27日(月)にマリンメッセ福岡で開催された福岡モーターショー「九州学生製作車両展」に本学学生フォーミュラプロジェクトチームが製作したF113を出展し、見事「優秀賞」を受賞しました。

このF113は、第11回全日本フォーミュラ大会(静岡県小笠山総合運動公園エコーパにて開催)にも参戦し、九州で一位、総合30位の成績を収めました。

大

新モンゴル工業大学と
学術交流協定を締結

平成26年2月7日(金)、モンゴルの首都ウランバートルに新設される新モンゴル工業大学と学術交流協定を締結しました。モンゴル国とは、昨年度の国立モンゴル科学技術大学に続き、2校目の協定校です。今回の学術交流協定を機に、本学とモンゴル国との交流をさらに深めていきます。なお、本件を含めると、本学での海外との学術交流協定の締結は6校となります。

**大**

久留米工業大学
地域連携推進協議会
設立総会開催！

平成26年3月14日(金)本館ホールにおいて、久留米工業大学地域連携推進協議会が会員31社の協力を得て設立されました。この協議会は地域企業、地域産業界、自治体、久留米工業大学との共同組織として運営されるもので、地域産業の活性化、新技術の創出、人材育成等の充実など、今後一層の地域貢献ができるものと確信しています。

**高**

KBC「水と緑の物語」
つづら棚田復興
ボランティアに参加

平成25年8月3日(土)、土木実務研究部41名、土木科職員4名で、うきは市つづら地区の棚田復興ボランティアに参加しました。1・2年生は棚田の畦の除草作業に、また3年生は崩れた石垣の修復作業にあたりました。石垣の修復作業は、地元の石積みの専門家から、自然石での野石積みの指導を受けながら作業を進めました。重い石を運び、積み上げる作業は、古の先人の苦勞をしのばせる貴重な経験となりました。

**高**

筑後地区
青少年弁論大会優勝

平成25年7月26日(金)、えーるピア久留米で開催された、第63回筑後地区青少年弁論大会において、ドリームコース3年室園椋太くん(福島中)が、久留米市青少年弁論大会に続き、弁論タイトル「心の窓々小さいけれど、大切なこと」で見事連続優勝を果たしました。

**高**

「2013パソコン甲子園
いちまいの絵CG部門」
優秀賞受賞

会津大学主催のCGコンテストで、情報技術科3年の藤木春霞さん(筑南中)が見事、優秀賞を受賞しました。



563作品中3作品が優秀賞として選ばれるもので、テーマは「インターナショナル」でした。藤木さんのタイトルは「旅の話」というもので、ちょっと時代遅れの古びた日本の昔を彷彿とさせる小屋で、子供たちが興味深そうに外国人の話聞いています。という風景が描かれています。インターナショナルの一步は、まさしく外国の話聞くことから

高

土木系学生による
コンクリートカー
大会総合準優勝

平成25年8月31日(土)、埼玉県戸田市の荒川調節池彩湖で第19回土木系学生によるコンクリートカー大会が開催され、本校からは2艇で出場しました。



設計から製作まで4ヶ月という時間をかけて作ったカーが、大学、高専も含む46チームが参

高

YUSEI文化祭
「晴顔」笑大成功！

加する中、総合準優勝および高校生の部優勝に輝きました。製作班のリーダー土木科3年の森田一平くん(黒木中)は、「8人で協力し合って作った甲斐があった。この経験は一生忘れません」と語っていました。

平成25年11月2(土)3日(日)に開催された文化祭は、天候には恵まれませんでした。みんなの夢や目標が達成できるようにという願いを込めた全校プロジェクトの「希望の花咲く大樹」を掲げることもでき、最高の文化祭となりました。

2日には、特別講師として、アトラクタパラリンピック(平成8年)、男子フルマソン全盲の部金メダリストの柳川春巳さんに、午前と午後の2回にわたって講演をしていただきました。文化祭当日は、全生徒、男子生徒、女子生徒、教員の順に拍手をして、どれくらいの人数がいるのかを確認されて、その数の多さに驚かれました。

また、柳川さんと生徒会役員

高

情報技術科で
「学校CM」制作！

情報技術科では、平成25年度の課題研究として「学校CM」の制作に取り組みしました。普段、教室で学習している映像や音声の加工技術を実際に使用し、絵コンテから始まり、撮影そして編集と生徒たちが自分のアイディアを形にしていきます。教員や他の生徒も、依頼を快く受けて、かなりの名(迷)演技を披露しています。この「学校CM」は



とが体育館の中を大きく一周して生徒のそばを軽くランニングされる場面もあり、その姿を見て力が湧いてきました。

専

KICマスターズ
クラブ活動中！

昨年製作したキャンピングカーに引き続き、今年度は、スバルサンバーのVWタイプII仕様を別の姿へと改造しています。改造後がどのような姿になるのか、楽しみにお待ちください。マスターズクラブの活動はブログに掲載中です。

http://blog.livedoor.jp/kic_kurume/archives/cat_10037020.html



クラブ関係の主な成績

祐誠高等学校

◆弓道部

第15回紫灘旗全国高校遠的弓道大会 弓道女子団体 初優勝！

平成25年8月17、18日に開催された本大会において、全国から43校が参加する中、福岡県初の優勝を果たしました。この大会は、久留米の水天宮宮司で弓術に堪能だった、真木和泉守保臣の号である「紫灘」を冠して久留米の地から全国大会をと熱望されて始まった大会です。本校はもちろん、久留米市、福岡県の関係者の方々にとっても待ち望んだ「地元開催 地元優勝」となり、優勝旗を手に満面の笑みがこぼれました。



◆自転車競技部

《インターハイ県大会》

・学校対抗優勝、ほか9種目で一位独占
《九州大会》

・学校対抗優勝、ほか6種目で優勝
《インターハイ》

・4 km 速度競争2位

・1 km タイムトライアル3位

・国民体育大会に県代表として出場

・スプリント5位

・ケイリン1位 小山兼司 自動車(良山中)

・4 km 速度競争2位 原井博斗

出場選手(写真右から)

・内山遥 ドリーム(青陵中)
・原口萌 ドリーム(宮ノ陣中)
・丸尾鈴香 ドリーム(青陵中)
・岡本奈子 ドリーム(筑邦西中)

《インターハイ県大会》

・女子個人2位 原口萌 インターハイ出場

《新人戦県大会》

・男子団体3位、個人優勝

・女子団体2位、個人優勝 内山遥

《新人戦九州大会》

・男子団体3位、女子個人優勝 内山遥

《全国選抜県予選》

・男子団体優勝、個人2位 香戸弥一郎

・女子団体優勝、個人優勝 原口萌、

2位 小松世奈 ドリーム(広川中)

◆剣道部

《全国選抜県予選大会》

・個人戦5位入賞 重松拓磨 土木(城島中)



久留米工業大学

◆硬式野球部

《平成25年度福岡県大学野球連盟》

秋季リーグ戦

・首位打者、ベストナイン

・打点王 入部圭右 交通(祐誠高)

・第20回九州学生短水路公認記録会》

・50メートルバタフライ 3位

・大内田裕幸 交通(祐誠高)

自 高齢者の方へ 交通安全教室を開催

平成26年1月23日(木)、地域の交通安全センターとして交通安全に資するために、地域の高齢者の方々35名の参加を得て、実車指導、CRT(運転適性検査)、応急救護等の交通安全教室を開催しました。参加された方々は、大変熱心に受講され、安全運転に向けて有意義な教室となりました。



本 ロゴマーク等を 決定！

学校法人久留米工業大学では、法人ならびに設置校のロゴマーク等を刷新し、制定しました。このロゴマーク等を広く活用していきます。

専 研修旅行で 鈴鹿サーキットへ

二級自動車工学科2年生の研修旅行を、平成25年11月21日(木)、22日(金)に実施しました。初日は、鈴鹿サーキットでレース仕様のバイク走行を見た後、ホンダドライビングスクールへ移動し、普段は体験できない滑りやすい路面での運転を実際



専 広川SAで夏の交通 安全キャンペーンを実施

昨年に引き続き、九州自動車道下り広川SAにて、交通安全キャンペーンを実施しました。夏休みに入って、自動車に乗る機会が増えるこの時期に、自動車に携わるK-ICでは、悲惨な交通事故を防ぐため、このような活動を行っています。

専 スズキから 車両3台を寄付

久留米工業技術専門学校では、株式会社スズキ自販福岡様からのご厚意により、本校の実習車両として新型ワゴンRを3



に体験し、滑りをコントロールする運転が身に付いたようです。2日目は、トヨタ産業技術記念館を見学し、これから長らく一生の仕事として関わっていく、日本の自動車産業の歴史にも触れることができた意義のある研修でした。

自 ヤマハレイスライダー サポートレッスン

平成25年10月6日(日)、ヤマハ発動機との共催による、女性ライダーの方を対象とした講習会を開催しました。参加された7名の方は、和やかな雰囲気の中にも、熱心かつ真剣に受講され、二輪車運転技術の向上に努められました。



学校法人 久留米工業大学

久留米工業大学

祐誠高等学校

久留米工業技術専門学校

久留米自動車学校

先輩・卒業生

先輩・卒業生から大学進学や就職先

九州大学 教育学部

井手 潤士郎さん 祐誠高 普通科 特選コース
2013年度卒業（良山中学校出身）



受験に向かうクラスの雰囲気が合格に直結した

クラスの雰囲気がとてもよく、過ごしやすかったし、勉強にも集中できました。一人ひとりが適度な緊張感を保ち、仲間と競い合い励ましあいながら勉強でき、クラス全員が一丸となり受験に挑むことができました。これは、祐誠高校でしか経験できなかった合格に直結する要因です。また、先生方の丁寧な指導もあり、第一志望の大学に合格することができました。

久留米市役所

龍 和成さん 祐誠高 土木科
2013年度卒業（三橋中学校出身）



何事も前向きな姿勢で取り組むことが大切です！

私は、2年生のときに担任の先生の勧めで公務員を目指そうと決意し、同じ目標を持つ仲間たちと公務員試験合格へ向けて、切磋琢磨しました。目標を持つことで専門分野の勉強や資格取得など、高校生活が更に充実したものになりました。

部活動では勉強との両立もしながら卓球部のキャプテンとしてやり切ることができました。久留米市役所合格は、先生方や友人の支えのおかげと今、心より感謝しております。これから久留米市役所職員として、久留米市民の方々が求める行政サービスや、住み良い魅力ある街づくりに貢献できるような職員を目指します。

最後に、土木科は夢を全力でサポートしてくれる科です、後輩の皆さん頑張ってください。

株式会社 イチケン

古賀 貴人さん 久工大 建築・設備工学科
2013年度卒業（浮羽工業高校出身）



社会に出ても、大学で学ぶ基礎は重要！

私がこの職種を目指したきっかけは、幼い時、祖父が左官をやっている、現場について行くうち建築に興味を持つようになったからです。学生生活では、土日も大学へ行き、朝から晩まで製図を描いていました。友人と卒業旅行で海外に行ったことは忘れられない思い出です。

就職活動では、慣れないスーツを着て、電車で福岡へ行き、いくつもの会社説明会に参加させてもらった事が印象に残っています。

後輩の皆さん、今大学で学んでいることは、基礎中の基礎です。しっかりと理解しておかないと、就職して、出だしからかなり苦労するので、今学べることを勉強しておいたほうが良いです。そして、就職活動では、元気に明るく話すことは当たり前で、いかに自分自身が今まで、何を経験してきたかを話せることが重要だと思います。

頑張っている後輩にメッセージをお願いします。

大学生活の4年間、学校生活やアルバイトを通していろんな人と出会いました。社会人になる前にいい社会勉強が出来たと思います。みなさん、

アルバイトもよくしていました。居酒屋、ガソリンスタンド、ブリヂストンの工場でスパイクタイヤのピン打ちなどもありましたね。アルバイト代で中古のスカイライン（ハコスカ）を買いました。今では幻の名車です。友達が自動車科にいたので、調子が悪くなると整備をしてもらったり、改造もよくしてもらってましたね（笑）。

も人と触れ合い、大切な時間を大事にし、親への感謝も忘れないで下さい。社会人になって思った事は、「やる気・根性・努力」です。これで私は頑張ってきました。又、焦らず時間をかけてしっかりと基礎を固めて行く事が大事だと思います。

最後になりますが、当社は「人が財（たから）」の会社です。人を活かし、人を育てる人間尊重の会社を目指しています。求人誌にも載っていますが、バイタリティーにあふれ、何事にもチャレンジし、最後まで諦めない人を求めています。東京オリンピックも決まり、少しずつ建設業界も活気づいて来ましたが、みなさんも頑張ってください。先輩として願っています。

日産プリンス株式会社

梅田 潤一さん 久専校 二級自動車工学科
2013年度卒業（日田高校出身）



先生と生徒が一丸となって国家資格を目指す！

私は福岡の大学に2年間在籍していましたが、大好きな自動車関係の仕事に就きたいと考え、久留米工業技術専門学校に入学しました。この学校を選んだ理由は、実家の大分から近く、充実した設備があり、しっかりと学べることだったこと、また何事にも親身な対応をされる先生方の存在が何より大きかったです。

学校生活で思い出されるのが国家試験対策授業です。一日の授業と実習が終わった後、先生方と生徒がまさにクラス一丸となって夜遅くまで勉強し、全員が同じ目標に向かって取り組んだ日々は充実していました。その甲斐あって無事に国家資格取得に成功しました。また、就職活動では進路担当の先生やクラス担任の先生が面接練習に何度もつきあって下さり、そのおかげで第一志望の現在の会社に入社することもできました。この学校は、自ら望めば答えてくれる先生ばかりです。苦しいこと、わからないことは放置せず、積極的に先生に質問と相談をしてください。必ず丁寧に答えてくれるはずですよ。

私は久留米工業技術専門学校での2年間で学んだ知識・技術・人間性を活かし、1日でもはやくお客様から信頼されるエンジニアになりたいと思います。

に聞きました！

などについてインタビューしました。

仕事内容を教えてください。

現在、私は本社営業本部営業2グループに所属しています。本社営業本部には各グループに営業が分かれており、公共工事を主とした営業1グループ、施主・設計事務所に対しての営業を行う開発営業グループが有り、私の所属している営業2グループは総合建設業（ゼネコン）への営業が主な業務です。部員は12名で、平成26年度の2グループの受注目標890億円達成に向けて、日々営業活動をしています。当社は全国設備業19社の中で、電気部門第4位、設備部門第9位、総合でも全国第4位の位置づけの会社です。近年では、

どんな学生時代でしたか？

大学を卒業してもう26年になりますが当時学生時代はバブル期で、久留米市もとてもにぎやかだった印象があります。西鉄久留米駅周辺や一番街商店街は人で溢れかえっていました。学生時代の思い出は数多くありますが、1年生の時はアパートを借りていて、同じアパートに4年生の同郷の先輩がおり、毎日のように麻雀に誘われていました（笑）。先輩は就職も決まっていたので暇でしようが、私は単位を取るのに必死で、

九州に留まらず、首都圏や海外にも進出し業績を上げています。



PROFILE

武原 剛さん 株式会社 九電工 営業部課長

久工大 建築設備工学科
1987年度卒業（田川東高校〔現：東鷹高校〕出身）

株式会社 ニシキ

松川 奈津稀さん 久工大 情報ネットワーク工学科
2013年度卒業（八重山商工高校出身）



人と触れ、人から学ぶ営業職は充実の毎日！

営業職として就職し、2カ月が過ぎました。先輩の営業に同行して学ぶのは勿論ですが、その他にも、市場リサーチやそれに基づく商品開発等、様々な事をさせて頂いています。同期とも切磋琢磨し、刺激と学びのある毎日を過ごしています。

“営業職”と聞くと「大変そうだな」と思うかもしれませんが。しかし、最も人と触れ、人から学び、知識を吸収できるのは営業職ではないかと私は思います。情報ネットワーク工学科で様々な勉強をしましたが、画面に向かってだけではなく、その知識を外へ出し、交流することが必要だと思い、営業職を志しました。

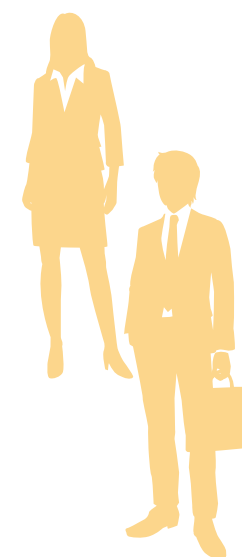
私は在学中、愁華祭実行委員会に所属していました。愁華祭に協力して下さる企業の方や地域の方に会う中で、名刺交換やマナーを実践で学び、社会人になった今、それがベースになっているのだと実感しています。最後には委員長を務めましたが、多くの人の前に立って話したり、プレゼンテーションをするという度胸はここで付きました。大学生の本分は勿論勉強ですが、それだけでは学べないこともたくさんあります。所

属している学科だけではなく、他学科の先生方や職員の方々に顔を覚えてもらい、たくさんの方と交流することもできました。学校を楽しみ尽くしている間に4年があったという間に過ぎ、大学生生活の短さを悔しく思いました。

その大学生活が後半にさしかかった頃、皆さんが不安に思う事は「就職先が決まるかどうか」だと思います。私もそうでした。しかし、決まらずとも悲観せず、辛くないように、楽しみながら就職活動をすることが大切な事だったと思います。

大学生としての毎日が恋しく思う事もありますが、今はそれ以上に充実した生活を送っています。良き大学、良き師、良き環境に恵まれ今の私がいます。感謝の気持ちを忘れず、これからも頑張っていきたいと思います。

人と触れ合い、何事にも
チャレンジし、活躍してほしい。





祐誠高等学校 情報技術科

宮崎 明德 先生

はじめまして。私は、大学卒業後5年間、特別支援学校で障がい児教育に携わり、知的障がい・肢体不自由の児童生徒から多くのことを学び、経験してきました。障がい児教育に携わっていく中で、人と人とのコミュニケーションの大切さを改めて感じさせられました。現代社会において、コミュニケーション不足による対人関係形成の困難さを抱えた子供たちが多くなってきました。私は、そういった子供たちに寄り添っていくと共に、多くの生徒の皆さんをサポートしていけるようにしていきます。

1 担当教科

私が担当している教科は、工業技術基礎・

電気基礎・通信技術の3つです。

工業技術基礎は、1年生時に学習していきます。ICT社会といわれる現在、パソコンは広く社会に普及し活用されています。今学習では、パソコンの基礎的・基本的な利用技術および関連知識の習得を目標として学習しています。その中で、実習の時間にはパソコンスपीド認定試験・パソコン利用技術検定3級といった検定試験に向けて取り組み、毎回の実習で10分間のスピード認定試験過去問題やパソコンの基本操作を中心に行っています。

電気基礎は、2年時に学習していきます。私たちの生活の中にある、家電製品をはじめパソコンやマイクロコンピュータ等の情報処理装置は、電気技術が深くかかわっています。その電気技術の基礎となる、知識や技術を学習しています。

通信技術は、3年時に学習していきます。現代社会において、様々な方法で通信システムが確立してきました。今学習では、通信システムの基本的な電話機の原理と通信手順からコンピュータネットワークのしくみ・接続方法といった、現代社会に欠かせない電気通信システムについて学習しています。

2 クラブ活動

情報技術科の田中圭 先生と共に情報実務研究部の顧問をしています。情報実務研究部は、9月に行われる第16回福岡県工業高等学校ロボット競技大会 兼 第22回全国高等学校ロボット競技大会 宮城大会予選)でも上のステージにいくことを目標に、1年生から3年生まで生徒一人ひとりが個々の能力を存分に発揮できる素晴らしい部です。私

も生徒達と一緒に同じ目標に向かって活動していきたいと思っています。



祐誠高等学校 土木科

西頭 正司 先生

はじめまして。私は以前、住宅メーカーに勤め施工管理業務に従事しておりました。私はこの経験を活かし、卒業後には就職を控えている生徒へ実社会とはどういったものかイメージできるように心がけています。

私が生徒へ目標としてもらいたいのは、一生働くことができる就職先を見つけることです。なぜならば、人生は就職してからが長く、一つの企業を勤め上げてもらいたいと考えています。そのために私は、生徒に高校3年間で勉学に励むのもちろんのこと、1年生のころから明確な将来のビジョンを生徒一人一人が持つことができるよう自身の経験を活かしサポートしていきたいです。

1 担当教科

私が担当している教科は、測量の授業と実習・実験です。

測量の授業では、測量を行う上で必要な知識を座学において学び、実習・実験では土木科の宮本先生・川島先生・関本先生と一緒に

それぞれ2年生・3年生を担当し、座学で学んだことを実際の測量の器械(トータルステーション)を使用し実習場に設置してある測点から距離や角度といった観測方法や重機(バックホー)を実際に搭乗操作させることで、実社会と同等のスキルを身につけ卒業後、企業において即戦力となるよう学ぶことで実社会において活躍して頂きたいです。

2 クラブ活動

また、私は土木科の先生方と一緒に土木実務研究部というクラブ活動の顧問もしております。

活動内容は、資格取得や専門教科をより深く学びたい生徒、現役で公務員を目指す生徒に対して放課後に勉強会を行っており、毎年有名企業や公務員合格者を輩出しております。また毎年ものづくりコンテストの測量部門に出場しています。毎年好成績を収めている中、本年度も準優勝という成績を収めました。このチームは今年2年生であるため来年は優勝を目指せると考えております。

その他の活動ではコンクリート力サーという作品作りにも挑戦します。これはコンクリートで力サーを作り、競争にて優勝を決める大会にも出場します。

全国の名のある大学や高専・高校が数多く参加するなか、この大会も祐誠高校は毎年好成績を収め、昨年度では全国準優勝、高校生の部では全国優勝という輝かしい成績を収めています。

そのため今年は大学生にも負けない力サーを作り、生徒と共に全国総合優勝を目指し頑張ります。



消費税も上がり、何かと厳しいこの頃ではありますが、車の運転をちよつと工夫するだけで、安全運転ができるだけでなく、少しでも生活にゆとりができればと思います。「エコドライブ」を提案したいと思います。

1 やさしい発進を心がけ加減速の少ない運転を!

アクセル操作を緩やかにするだけで、燃費が改善できます。また、車間距離をとるだけで、加減速のムラを少なくできます。

2 エンジンがかけっぱなしにしない!

待ち合せや荷物の積みおろしなどのために駐車をする際には、エンジンを停止しましょう。

3 タイヤの空気圧を適正に!

タイヤの空気圧が低いと、タイヤの抵抗が大きくなり、燃料の無駄遣いになります。



久留米自動車学校 学科教習1係長 宮園 史子(教習指導員)

4 余分な荷物は積まない!

荷物を運ぶために、ムダな燃料を使うことになります。

5 エアコンの使用は控えめに!

こまめに温度、風量の調節をしましょう。とくに夏場は設定温度を下げ過ぎないようにしましょう。

6 計画的なドライブをする!

カーナビ、地図等を利用して走行ルートを計画することで、燃料時間の節約になります。

以上のことを実践し、地球にも、車にも、お財布にも優しい快適で安全なエコドライブを!

平成27年度入試日程

平成27年度入学・入試出願期間と試験日

大 久留米工業大学

区 分		出願期間	試験日
推薦入試	前 期	平成26年10月27日(月)~11月13日(木)	平成26年11月16日(日)
	後 期	平成26年11月28日(金)~12月18日(木)	平成26年12月20日(土)
一般入試	前 期	平成27年 1月 5日(月)~ 1月30日(金)	平成27年2月4日(水):学外試験 平成27年2月5日(木):本学のみ
	中 期	平成27年 2月12日(木)~ 3月 3日(火)	平成27年 3月5日(木)
	後 期	平成27年 3月 9日(月)~ 3月19日(木)	平成27年 3月23日(月)
センター利用入試	前 期	平成27年 1月 5日(月)~ 2月 6日(金)	本学での個別学力試験は実施しない。
	中 期	平成27年 2月12日(木)~ 3月 5日(木)	
	後 期	平成27年 3月 9日(月)~ 3月19日(木)	
AO入試		平成26年9月1日(月)~平成27年3月19日(木)まで随時	受付後、相談により決定。

高 祐誠高等学校

区 分		出願期間	試験日
推薦・専願入試		平成27年 1月19日(月)~ 1月21日(水)	平成27年 1月27日(火)
一般入試	前 期	平成27年1月22日(木)・23日(金)・26日(月)・27日(火)	平成27年 2月 4日(水)
	後 期		平成27年 2月13日(金)

専 久留米工業技術専門学校

区 分		出願期間	試験日
推薦入試	第1回	平成26年10月 1日(水)~10月 9日(木)	平成26年10月12日(日)
	第2回	平成26年10月10日(金)~10月29日(水)	平成26年11月 1日(土)
	第3回	平成26年10月30日(木)~11月13日(木)	平成26年11月16日(日)
	第4回	平成26年11月14日(金)~11月26日(水)	平成26年11月29日(土)
	第5回	平成26年11月27日(木)~12月11日(木)	平成26年12月14日(日)
一般入試	第1回	平成26年10月 1日(水)~10月 9日(木)	平成26年10月12日(日)
	第2回	平成26年10月10日(金)~10月29日(水)	平成26年11月 1日(土)
	第3回	平成26年10月30日(木)~11月13日(木)	平成26年11月16日(日)
	第4回	平成26年11月14日(金)~11月26日(水)	平成26年11月29日(土)
	第5回	平成26年11月27日(木)~12月11日(木)	平成26年12月14日(日)
	第6回	平成26年12月12日(金)~平成27年 1月21日(水)	平成27年 1月24日(土)
	第7回	平成27年 1月22日(木)~ 2月10日(火)	平成27年 2月14日(土)
	第8回	平成27年 2月11日(水)~ 3月 3日(火)	平成27年 3月 6日(金)
	第9回	平成27年 3月 4日(水)~ 3月24日(火)	平成27年 3月27日(金)
地方入試		平成26年10月11日(土)~10月21日(火)	平成26年10月26日(日)